

地域ケア会議の機能と実施状況

令和6年度 第1回 松戸市地域ケア会議
令和6年8月1日

松戸市 地域ケア会議の機能と構造

1. 個別課題
解決機能

2. ネットワーク
構築機能

3. 地域課題
発見機能

4. 地域づくり・
資源開発機能

5. 政策形成
機能

地域包括ケア
システム実現
による住民の
安心・安全と
QOLの向上

地域レベルの会議

資料2 別添2

地域個別ケア会議 (地域レベル)

- ◎役割：個別事例の課題の解決
専門職への職務を通じた
トレーニング (OJT)
- ◎メンバー：個別事例に関係する
幅広い地域の専門職等
(医療・介護関係者以外
も含む)
地域包括支援センター
(事務局)
- ◎開催回数：年4～6回程度

自立支援型個別ケア会議 (地域レベル)

- ◎役割：自立支援に資するケア
マネジメントの検討
- ◎メンバー：地域包括支援センター
指定介護予防支援事業所
リハビリ専門職等
- ◎開催回数：令和5年度から休止

地域課題を明らかにし、
普遍化をはかる

地域包括ケア推進会議 (地域レベル)

- ◎役割：地域レベルの課題の解決
 - ・個別事例の検討から把握された課題
 - ・地域の専門職・関係者が把握した課題
- ◎メンバー：地域の専門職・関係者
地域包括支援センター (事務局)
- ◎開催回数：年2回程度

資料2 別添1

検討結果を個別支援に
フィードバック

市レベルの会議

地域課題を整理し、
市レベルの課題を検討

市地域ケア会議 (市レベル)

- ◎役割：市レベルの課題の解決
 - ・地域レベルでは解決できない課題
 - ・市全体で対応すべき課題
- ◎メンバー：関係団体・機関の代表等
- ◎事務局：松戸市(基幹型地域包括
支援センター)
- ◎開催回数：年2回程度

地域ケア会議では高齢者個人
に対する支援の充実と、それ
を支える社会基盤の整備を進
めていきます

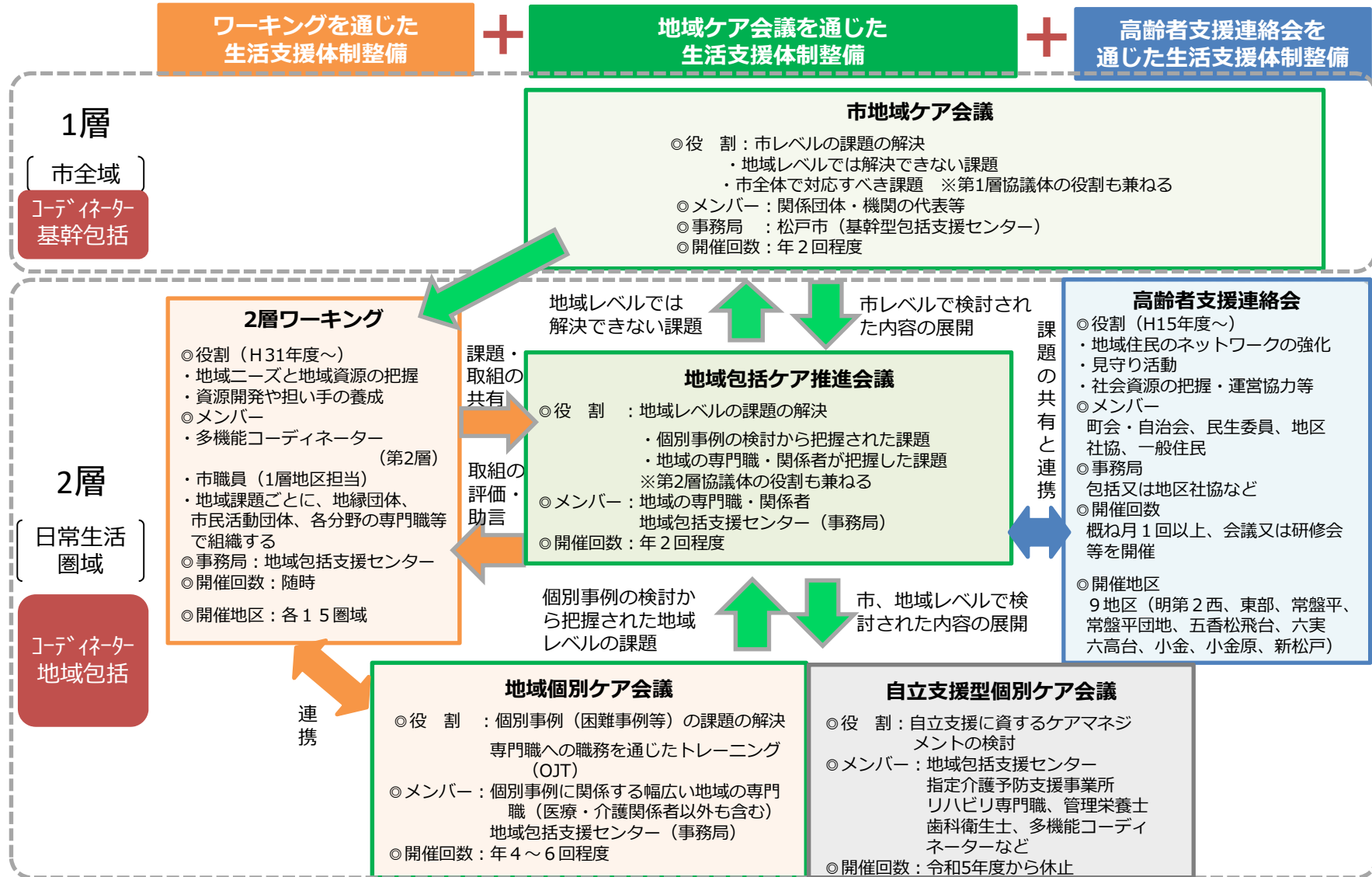


資料2
地域レベルの会議における主な議論のまとめ

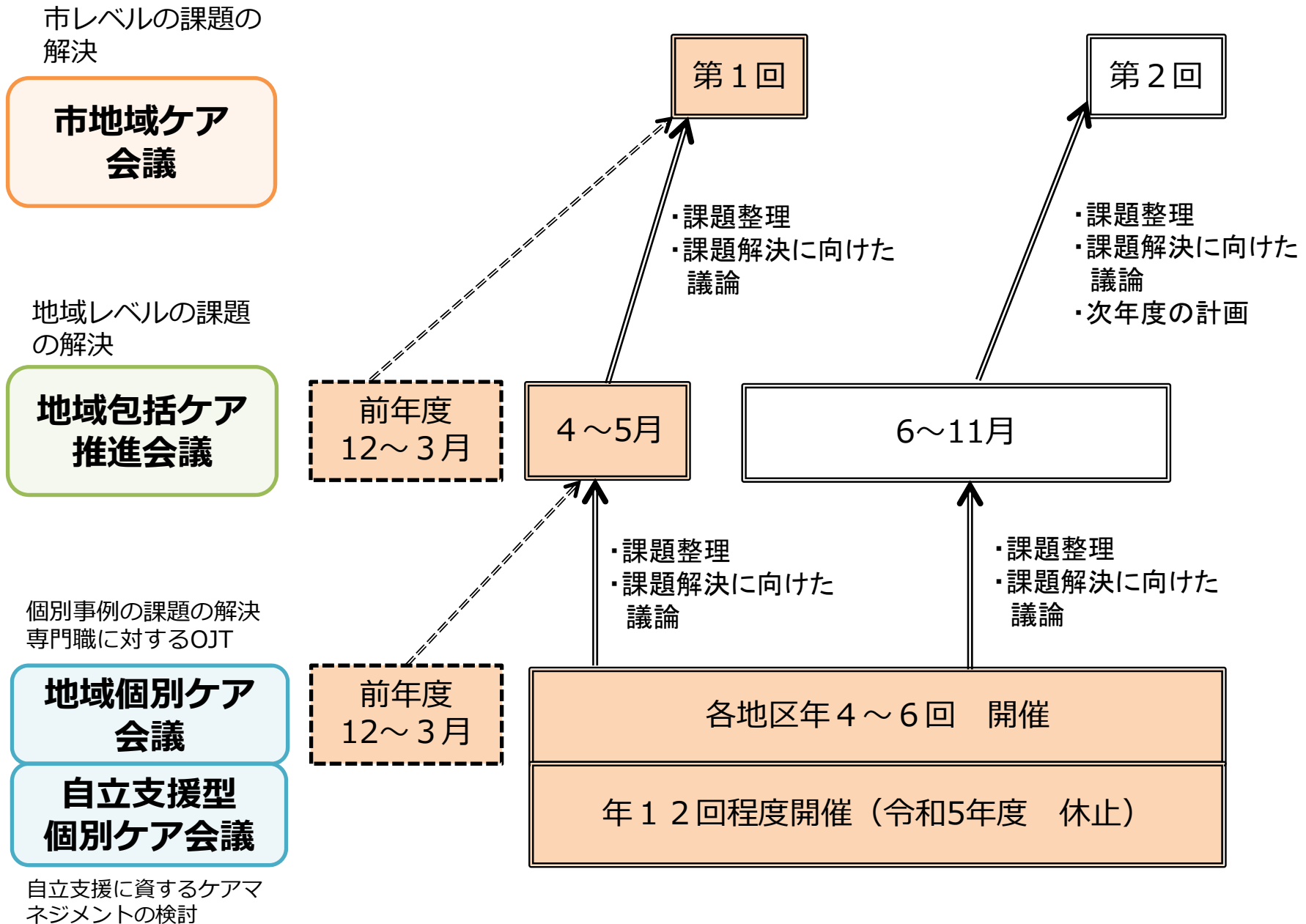
資料3
整理された市レベルの課題と解決に向けた議論 **1**

生活支援体制整備事業のイメージ（松戸市）

地域の意向・実情に応じて、人と人、人と資源が世代を超えて住民主体の活動を活発化し、地域の課題を地域で解決するとともに、日常生活圏域全体や市全域で解決すべき課題については、地域ケア会議に接続することによって、効果的・効率的に、社会資源の把握・開発など、生活支援体制の整備を推進していく。



地域ケア会議の実施スケジュール



地域ケア会議開催状況（今回議事対象分）

【議事対象期間】第1回：前年12月～当年5月実施分

第2回：当年6月～11月実施分

地域包括支援センター	地域包括ケア推進会議		地域個別ケア会議		
明第1	R6.5.28		R6.1.30	R6.3.28	
明第2西	R6.5.8		R6.1.10	R6.3.13	
明第2東	R6.5.15		R6.1.17	R6.3.27	
本庁	R6.5.22		R6.1.17	R6.3.13	
矢切	R6.5.31		R6.1.26	R6.3.22	
東部	R6.3.12		R6.1.16	R6.5.23	
常盤平	R6.5.16		R6.1.18	R6.3.7	
常盤平団地	R6.3.7		R5.12.7	R6.2.1	R6.5.16
五香松飛台	R6.5.16		R6.1.25	R6.3.28	
六実六高台	R6.5.15		R6.1.17	R6.3.27	
小金	R6.5.31		R6.1.25	R6.4.25	
小金原	R6.5.31		R6.1.23	R6.3.5	
新松戸	R6.5.21		R6.1.16	R6.3.19	
馬橋西	R6.5.24		R6.1.26	R6.3.22	
馬橋	R6.5.9		R6.1.11	R6.3.7	
開催回数および 検討事例の件数	15回		31回 61事例		